

I-O DATA グリーン調達基準書
R e v 8 . 0

2001年7月1日初版

2011年8月4日改定

株式会社アイ・オー・データ機器

グリーン調達基準書 改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
Rev1.0	2001/07/01	初版制定 グリーン購入の開始
Rev2.0	2002/09/02	部分改訂 取引先の化学物質調査への対応の為、調査対象物質の追加
Rev3.0	2004/07/01	全面改訂 海外法規制・国内取引先への対応を強化する為、製品の化学物質含有・製造工程での使用に関する基準の設定 化学物質含有管理の可能な購入先からの優先購入基準の設定など
Rev4.0	2005/07/22	部分改訂 環境方針 2005年7月度版に変更
Rev5.0	2006/11/01	全面改訂 発行責任者の変更、購入先調査票及びその運用方法変更。日本語版のみ本基準書のタイトル変更 (Rev5.0 グリーン調達基準書。Rev4.0 以前 グリーン購入基準書)
Rev5.1	2007/09/05	部分改訂 発行責任者の変更、第4章「取説・保証書類」の採用基準を変更、付属資料「参考」に注意事項を追加、付属資料「別紙1～7」を改版
Rev6.0	2008/10/9	全面改訂 発行責任者に開発本部長を追加。JIG101A/JGPSSI tool v3.34 対応のため、調査対象化学物質レベル A に PCT 類を追加、カドミウムの閾値を 75ppm から 100ppm へ変更。第4章 包装材・印刷物に関する採用基準を見直し。別紙4～7「包装材・印刷物に関する自己宣言書」を改版。別紙8「製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書」を追加。
Rev7.0	2010/11/30	全面改訂 発行責任者変更 環境方針変更 【3】調査方法について 調査票に本基準書の関連書類追記 【4】調査内容に採用製品・部品に関して弊社から依頼があった際、関連する書類の提出を追記 【5】採用製品・部品の調査と要求事項 ③について、PFOS の規制に関する化審法の改正が 2009/11 月に施行見込みから 2010/4 月施行に変更 第3章 有害化学物質の調査基準について使用禁止化学物質の不使用および製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用の調査を必要に応じてではなく必ず調査を行うことに変更。別紙1「使用禁止化学物質の不使用証明書」を改版。 第4章 包装材・印刷物に関する採用基準を見直し。別紙4「包装材・印刷物の採用基準に関する自己宣言書」を改版。別紙5、6、7は別紙4に統合。
Rev8.0	2011/08/04	全面改訂 第3章有害化学物質の調査基準を国内外の法規制から JIG に変更。禁止物質・管理物質の用語定義追加。別紙3「RoHS 対応自己宣言書」改版。 包装材・印刷物の採用基準変更 (再生紙または森林認証紙の利用、環境に配慮した印刷インキについて、採用基準から推奨事項に変更) に伴い、別紙4「包装材・印刷物の採用基準に関する自己宣言書」を改版。 包装材・印刷物の用語定義追加

目次

はじめに	・・・p. 3
第1章. 環境方針	・・・p. 4
第2章. グリーン調達活動	・・・p. 5
第3章. 有害化学物質の調査基準	・・・p. 8
第4章. 包装材・印刷物に関する採用基準	・・・p. 11
付属資料	
参考 : 新規購入先選定チェックシート又は購入先調査シートの例	・・・p. 13
別紙1 : 製品含有化学物質の使用／不使用宣言書	・・・p. 14
参考1 : JAMP AIS 入力支援ツール	・・・p. 15
参考2 : グリーン調達 調査回答ツール (JGPSSI 様式 Excel 版)	・・・p. 16
別紙2 : グリーン調達 調査回答ツール (JGPSSI 様式手書き版)	・・・p. 17
別紙3 : グリーン調達 RoHS 対応自己宣言書	・・・p. 18
別紙4 : 包装材の採用基準に関する自己宣言書	・・・p. 19
別紙8 : 製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書	・・・p. 20

はじめに

株式会社アイ・オー・データ機器は地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、弊社環境保全活動の取組みの一環として2001年7月からお取引先様のご協力のもとグリーン調達を推進してまいりました。

近年、環境意識の高まりのもと環境関連法の制定や強化、企業の環境保全活動に対する社会的責任がますます強く求められるようになってきております。弊社でもこのような要求に応えて、当グリーン調達基準を適宜見直してまいりました。

弊社グリーン調達に当たりましては、お取引先様の環境保全活動の認証取得状況、実施状況、化学物質に関する管理状況、それらの活動に基づく使用禁止物質の不使用・非含有の保証体制などを確認・評価させて頂いております。特に欧州 RoHS 指令である鉛・カドミウムなどの6物質についてはより一層混入のリスクを抑えるべくお取引先様での管理徹底、適切な情報提供をお願い致しております。

弊社は、より安全で環境にやさしい製品・部品の調達に努め、「顧客に愛される商品創り」の方針の基、お客様に安心してご購入頂けるようにと考えております。お取引先様におかれましては、かけがえのない地球環境を次世代に引き継いでいくために今後とも弊社のグリーン調達にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2011年8月

株式会社アイ・オー・データ機器

生産購買部 部長 土田智己

第1章 環境方針

I-O DATA

【環境方針】

「事業活動と自然との調和共生」

アイ・オー・データ機器は、パソコン周辺機器&デジタル家電のリーディングカンパニーとして情報社会への貢献を企業理念とすると共に、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や製品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する

【環境行動指針】

1. 環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、地球環境の保全・汚染の予防に努める
2. 環境関連法規制、業界の自主規制を順守し、利害関係者の環境への要求事項に対して積極的に取り組む
3. 社外の環境保護・保全活動・行事への協力・支援を通じ社会貢献に努める
4. 環境目標を定め、これを見直しながら以下の活動を推進する
 - (1) 製品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める
 - (2) 事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する
 - (3) 事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める
 - (4) 事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める
 - (5) 環境に関する情報開示に努める
5. 当環境方針は、全従業員及び当社の為に働く全ての人に周知し、また、社外にも公開する

2009年7月

株式会社アイ・オー・データ機器

代表取締役社長 細野 昭雄

第2章 グリーン調達活動

(株) アイ・オー・データ機器は、より安全で環境にやさしい製品・部品を優先的に調達するために、お取引先様の自主的な環境保全活動の実施状況、製品や工程における環境負荷物質の不使用・削減状況などを調査し、評価させて頂き、評価の高いお取引先様からの購入を優先することでグリーン調達活動を推進致します。

【1】グリーン調達基準書の適用範囲

本基準書は弊社製品と製品を構成する部品を直接及び弊社の子会社・関連会社を通じて購入させて頂くお取引様に適用致します。

製品に使用する梱包材や付属品の購入においても適用致しますが、製品輸送用の梱包材や設備什器関係及び文具等の事務用品の購入においては適用致しません。

【2】評価の高いお取引先様からの優先購入について

お取引様の環境保全活動の実施状況及び化学物質管理状況が、弊社のグリーン調達基準を満足していない場合は購入自体を再検討し、充分満足しているお取引様からの購入を優先させて頂きます。

【3】調査方法について

本基準書に関する調査は、下記のように実施します。

調査対象	目的	調査票
取引先	環境負荷の少ない企業からの購入を優先するため	新規購入先選定チェックシート又は 購入先調査シート グリーン調達関連書類（別紙1、8）
採用製品・部品	弊社基準に合致した製品・部品の採用を推進するため	JAMP AIS 入力支援ツールで作成されたXMLファイル(JAMP AIS データ) グリーン調達関連書類（調査回答ツール、別紙2～4）

【4】調査内容について

調査は下記の通りです。

(1) 環境保全活動の実施状況

- ① IS014001 の認証を取得していますか。
取得であれば、取得日、未取得であれば予定の有無についてご回答下さい。
- ② その他環境に関する認証規格の有無、その内容及び今後の取得予定 (IS014001 以外) についてご回答下さい。
- ③ 環境方針、目的・目標、活動状況などを記入して下さい。
- ④ 環境管理責任者の方の氏名、役職を記入して下さい。

(2) 化学物質管理の状況

- ① 弊社指定の使用禁止化学物質で禁止されている化学物質を含まないこと、使用管理化学物質の含有有無を宣言でき、その回答が正しいことを保証できますか。
保証できる場合は、別紙1『製品含有化学物質の使用／不使用宣言書』および別紙8『製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書』を提出して下さい。
- ② 採用製品・部品に対して弊社より依頼した際、『JAMP AIS (JAMP 様式アーテュクルインフォメーションシート) 入力支援ツールで作成された XML ファイル』を提出してください。対応できない場合は、参考2・別紙2『JGPSSI 様式』、または別紙3『RoHS 対応自己宣言書』を提出してください。

(3) 包装材に関する状況

- ① 有害物質に関する国内外の法規制および環境性能についての状況を確認するため、採用製品・部品に対して弊社より依頼した際、別紙4『包装材の採用基準に関する自己宣言書』を提出してください。

【5】機密保持

入手した内容は、グリーン調達関連以外の目的には利用いたしません。また弊社内でのみ使用し、外部に公表することはありません。

【6】グリーン調達基準書に関する窓口

- ・ 取引先評価関連 : 生産購買部
- ・ 製品・部品評価関連 : 技術部
- ・ 本基準書等制度全般 : 品質保証部

第3章 有害化学物質の調査基準

【1】目的

全ての採用製品・部品を対象として、日米欧の業界団体（日本：グリーン調達調査共通化協議会(JGPSSI)、米国：全米家電協会(CEA)、欧州：(DIGITALEUROPE))が定めたジョイント・インダストリー・ガイドライン JIG (Joint Industry Guide) に基づいた化学物質の含有調査、評価を行うことにより効率の良い調査を行うことを目的とします。

【2】定義

・使用禁止化学物質

対象製品・部品への含有が禁止される物質。J I G法規制対象の基準Rに選定される物質で国内の法規制にて禁止されている物質です。

・使用管理化学物質

対象製品・部品への含有を把握しておかなければならない物質。J I G法規制対象の基準Rに選定される物質で国外の法規制にて禁止・制限されている物質です。

【3】調査対象化学物質と閾値レベル

対象化学物質は、J I Gで示された物質(群)に準拠しています。物質群に含まれる例示物質や用語・定義は、JIG-101 Ed4. x を参照してください。

《使用禁止化学物質》

No.	対象化学物質	Substances	報告対象 Reportable Application(s)	閾値レベル(報告レベル) Threshold Level (Reporting level)
1	アスベスト類(又は石綿)	Asbestos	すべて All	意図的添加 Intentionally added
2	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	Polychlorinated biphenyl	すべて All	意図的添加 Intentionally added
3	ポリ塩化ナフタレン(塩素数3以上のものに限る)	Polychlorinated naphthalenes (with 3 or more chlorine)	すべて All	意図的添加 Intentionally added
4	ビス(トリブチルスズ)＝オキシド (TBTO)	Bis (tri-n-butyltin) oxide (TBTO)	すべて All	意図的添加、または製品の0.1重量%(1,000 ppm)
5	2-(2H-1, 2, 3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4, 6-ジ-tert	2-(2H-1,2,3-Benzotriazol-2-yl)-4,6-di-tert-butylphenol	すべて All	意図的添加 Intentionally added
6	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸) (別名PFOS)又はその塩	Perfluoro(octane-1-sulfonic acid) (Synonym: PFOS) or its salts	化学物質の審査および製造等の規制に関する法律(化審法)の規制除外用途除くすべて All, except exempted uses for Japan Law concerning the evaluation of chemical	意図的添加または材料中の0.1重量%(1,000ppm) Intentionally added or 0.1% by weight (1000 ppm) in material
7	オゾン層破壊物質(モントリオール議定書対象物質)	Ozone-depleting substances (Substances cited by the	すべて All	意図的添加 Intentionally added
8	放射性物質	Radioactive Substances	すべて All	意図的添加 Intentionally added

《使用管理化学物質》

No.	対象化学物質	Substances	報告対象 Reportable Application(s)	閾値レベル(報告レベル) Threshold Level (Reporting level)
9	カドミウム/カドミウム化合物	Cadmium/cadmium compounds	電池とEU 指令2002/95/ECおよび2005/618/ECの規制除外用途除くすべて All, except batteries and exempted uses for EU Directive 2002/95/EC and 2005/618/EC 電池 Batteries	均質材料中のカドミウムの0.01 重量%(100 ppm) 0.01% by weight (100 ppm) of cadmium in homogeneous materials 電池中のカドミウムの0.0005 重量%(5 ppm) 0.0005% by weight (5 ppm) of cadmium in
10	鉛/鉛化合物	Lead/lead compounds	下記に示す対象以外とEU 指令2002/95/ECおよび2005/618/ECの規制除外用途除くすべて All, except as noted below and exempted uses for EU Directive 2002/95/EC and 2005/618/EC 主として12歳以下の子供向けの消費者製品 Consumer products designed or intended primarily for children 12 years of age or younger 玩具及び子供向け製品の塗料又は表面塗装 Paint and similar surface coatings of toys and other articles intended for use by children 熱硬化性樹脂または熱可塑性樹脂で被覆された電線・ケーブル又はコード Cables/cords with thermoset or thermoplastic coatings 電池 Batteries	均質材料中の鉛の0.1 重量% (1,000ppm) 0.1% by weight (1 000 ppm) of lead in homogeneous materials 子供用製品中の鉛の0.03 重量% (300ppm) 0.03% by weight (300 ppm) of lead in the children's product 表面塗装中の鉛の0.009 重量% (90ppm) 0.009% by weight (90 ppm) of lead in surface coating 表層被覆中の鉛の0.03 重量% (300ppm) 0.03% by weight (300 ppm) of lead in surface coating 電池中の鉛の0.004 重量% (40ppm) 0.004% by weight (40 ppm) of lead in battery
11	六価クロム化合物	Chromium VI compounds	EU 指令2002/95/ECおよび2005/618/ECの規制除外用途除くすべて All, except exempted uses for EU Directive 2002/95/EC and 2005/618/EC	均質材料中の六価クロムの0.1 重量%(1,000 ppm) 0.1% by weight (1000 ppm) of chromium (VI) in homogeneous materials
12	水銀/水銀化合物	Mercury/mercury compounds	電池とEU 指令2002/95/ECおよび2005/618/ECの規制除外用途除くすべて All, except batteries and exempted uses for EU Directive 2002/95/EC and 2005/618/EC 電池 Batteries	意図的添加または均質材料中の水銀の0.1 重量%(1,000 ppm) Intentionally added or 0.1% (1 000 ppm) of mercury in homogeneous material 電池中の水銀の0.0001 重量% (1ppm) 0.0001% by weight (1 ppm) of mercury in of
13	ポリ臭化ビフェニル類 (PBB類)	Polybrominated biphenyls (PBBs)	すべて All	均質材料の0.1 重量% (1,000 ppm) in homogeneous
14	ポリ臭化ジフェニルエーテル類 (PBDE類)	Polybrominated diphenylethers (PBDEs)	すべて All	意図的添加または均質材料の0.1 重量% (1,000ppm)
15	ポリ塩化ターフェニル類 (PCT類)	Polychlorinated Terphenyls (PCTs)	すべて All	材料の0.005 重量%(50ppm) 0.005% by weight (50 ppm) in material
16	短鎖型塩化パラフィン(炭素数10~13)	Certain Short Chain Chlorinated Paraffins (C10~13)	すべて All	製品の0.1 重量%(1,000 ppm) 0.1% by weight (1000 ppm) of the product
17	一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料	Certain azo colorants and azodyes in textile and leather	繊維と皮革 Textiles and leather	仕上がり繊維/皮革製品の0.003 重量% (30 ppm)
18	三置換有機スズ化合物	Tri-substituted organostannic compounds	すべて All	意図的添加またはスズ元素として、材料中の0.1 重量%(1,000 ppm)
19	フッ素系温室効果ガス(PFC, SF6, HFC)	Fluorinated greenhouse gases (PFC, SF6, HFC)	すべて All	意図的添加 Intentionally added
20	過塩素酸塩	Perchlorates	すべて All	製品の0.0000006 重量% (0.006ppm) 0.0000006% by weight (0.006 ppm) of the
21	ニッケル	Nickel	長時間皮膚に接する場合はすべて All, where prolonged skin contact is expected	意図的添加 Intentionally added
22	フタル酸エステル類 グループ1 (BBP/DBP/DEHP)	Selected Phthalates Group 1 (BBP, DBP, DEHP)	玩具または育児用品 Children's toy or child care article	可塑化した材料の0.1 重量% (1,000ppm) 0.1% by weight (1000 ppm) in plasticized
23	フタル酸エステル類 グループ2 (DIDP/DINP/DNOP)	Selected Phthalates Group 2 (DIDP, DINP, DNOP)	子供の口に入る玩具または育児用品 Children's toy or child care article that can be placed in a child's mouth	可塑化した材料の0.1 重量% (1,000ppm) 0.1% by weight (1 000 ppm) in plasticized material
24	ジメチルフマレート(フマル酸ジメチル)	Dimethyl fumarate	すべて All	材料中の0.00001 重量% (0.1 ppm) 0.00001% by weight (0.1 ppm) in a material
25	ホルムアルデヒド	Formaldehyde	複合木材(合板、パーティクルボード、中密度ファイバーボード)製品または部品 Composite wood (plywood, particle board, medium density fiberboard) products or components 繊維 Textiles	意図的添加 Intentionally added 繊維製品の0.0075 重量% (75 ppm) 0.0075% by weight (75 ppm) of textile product
26	ジブチルスズ化合物 (DBT)	Dibutyltin (DBT) compounds	すべて All	スズ元素として、材料中の0.1 重量%(1,000 ppm)
27	ジオクチルスズ化合物(DOT)	Diocetyl tin (DOT) compounds	(a) 皮膚と接触することを意図する繊維および皮革製品、 (b) 育児用品、 (c) 2液性室温硬化モールドングキット (RTV-2 シーラントモールドングキット) (a) textile and leather articles intended to come into contact with the skin, (b) childcare articles (c) two-component room temperature vulcanisation moulding kits (RTV-2 moulding kits)	スズ元素として、材料中の0.1 重量%(1,000 ppm) 0.1% by weight (1000 ppm) of tin in a material

【4】採用基準

製品・部品に対して、以下を採用基準とします。

- ・使用禁止化学物質を含有していないこと
- ・製造工程にオゾン層破壊物質を使用していないこと。

【5】推奨事項

採用基準ではありませんが、製品・部品の環境負荷低減や弊社お取引様が要求・制限しているため、以下の項目へのご協力をお願いします。

- ・使用管理化学物質を含有しないこと。
- ・プラスチック材料はリサイクル可能である事を示す為に ISO 1043/11469 (JIS K6899/K6999) に従い表示を行って下さい。質量 25 g 未満の部品については除外しますが、表示可能面積(200mm²以上)が有れば可能な限り表示を行って下さい。但し、ケーブル、ケーブルアセンブリについては除外します。
- ・可能な限りポリ塩化ビニル (PVC) の使用を回避したいと考えています。代替可能な場合は、代替物をご提案戴きますようお願い致します。

【6】提出書類およびデータ

- ・製品含有化学物質の使用／不使用宣言書 (別紙1)
- ・製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書 (別紙8)
- ・JAMP AIS 入力支援ツールで作成された XML ファイル(JAMP AIS データ)
- ・JAMP AIS データが対応出来ない場合は、グリーン調達 調査回答ツールによる JGPSSI 様式 (参考2、別紙2) または RoHS 対応自己宣言書 (別紙3)

【7】参考

- ・ JAMP
<http://www.jamp-info.com/>
- ・ JGPSSI
<http://www.jgpssi.jp/>

第4章 包装材・印刷物に関する採用基準

【1】目的

包装材や印刷物について採用基準を明確にすることにより環境性能（3R設計、有害物質の非含有など）を向上することを目的とします。

また、国内外の法令（容器包装リサイクル法（国内）、包装材規制（欧州、米国）など）を基準に含みます。

【2】包装材・印刷物の定義

・包装材

包装材とは、製品本体や付属品を包装するものであり、以下の1)～5)を指します。

1) 個装箱・・・製品本体、付属品全てを収納する箱

製品本体が見えるブリスタパックの片面や袋に差し込むコートボール

2) 内装箱・・・個装箱内に製品本体や付属品を個別に収納する箱

3) 仕切り・・・個装箱内に製品本体や付属品のスペースを分割する板状の包装材

4) 包装材用プラスチック類

・・・製品本体を衝撃などから破損することを防ぐためのプラスチック製の緩衝材（エアキャップ、発泡スチロールなど）や、付属品を収納する袋、製品本体が見えるブリスタパック

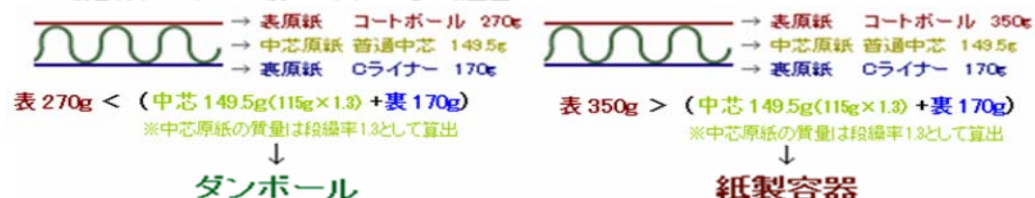
5) シール類・・・包装材に貼るシール

製品本体および付属品に貼るシール、付属品の場合は除く

・紙またはコートボールとダンボールの複合材^{※1}

容器包装リサイクル法では、紙とプラスチックの包装材について材質表示が義務付けられています。紙またはコートボール単体であれば、材質は「紙」と表示します。紙またはコートボールとダンボールの複合材の場合は、紙またはコートボール部分の質量比で、ダンボールの質量の比率が50%を超える場合は「ダンボール」、50%以下の場合は「紙」と表示します。

※1 「複合材(ダンボール+紙・コートボール)の断面図



・印刷物

印刷物とは1)～5)の包装材及び取扱説明書、差し込みなどの紙に文字や絵、写真などの画像を印刷したものを指します。

【3】採用基準

包装材に対して、以下を採用基準とします。

- 1)鉛／カドミウム／六価クロム／水銀の含有量が 100ppm 以下であること。
- 2)有機ハロゲン化合物の使用禁止。
- 3)ポリ塩化ビニル（PVC）の使用禁止（塗料、インク用途は除く）
- 4)包装材が紙またはコートボールとダンボールの複合材の場合、ダンボールの質量が 50%を超えること。
- 5)1)から 4)の採用基準について、『包装材の採用基準に関する自己宣言書（別紙 4）』にて回答すること。

【4】推奨事項

採用基準ではありませんが、包装材、印刷物の環境負荷低減のため、以下の項目を推奨します。

- ・再生紙、森林認証紙等環境に配慮した紙の採用
- ・植物性インク、水性インク等環境に配慮したインクの採用

【5】提出書類

- ・包装材の採用基準に関する自己宣言書（別紙 4）

参考) 新規購入先選定チェックシート又は購入先調査シートの例

新規購入先選定チェックシートからの抜粋

品質保証関連	
1) 品質ISO9001	取得(取得日: 年 月)、未取得 *予定有(予定日: 年 月)
2) 品質目標、方針 記入下さい。	_____ _____ _____ _____ _____
3) 品質保証体系	有(別紙③に記入して下さい)、無
4) 品質保証部門は技術、製造部門から独立していますか。	はい、いいえ
5) 御社の品質管理責任者	氏名 _____ 役職名 _____
6) 品質保証に関する認証資格の有無、その内容及び今後の取得予定(ISO9001を除く)	_____ _____ _____ _____
環境保全関連	
1) 環境に関する認証資格の有無、その内容及び今後の取得予定	有 認証資格名: _____ 無 取得予定資格名: _____ 取得予定日: 年 月 _____
2) 環境方針、目的、目標、活動状況 記入下さい。(別紙添付でも可)	_____ _____ _____ _____ _____ _____ _____
3) 御社の環境管理責任者	氏名 _____ 役職名 _____
4) その他	・ 法が要求などで禁止されている化学物質を含まないことを保証できますか。 はい、いいえ ・ 保証できる場合は別紙④「使用禁止化学物質の不使用明瞭」を提出下さい。

(株)アイ・オー・データ機器

参考1) JAMP AIS 入力支援ツール <イメージ>

回答は JAMP AIS 入力支援ツールにて作成した XML データにてお願いします。

4. 組成成分情報		報告物質		5. その他の情報	
成分名	成分量	成分名	成分量	成分名	成分量
銅	0.088 mg	GADSL	1. GADSLを対称とする	引付企業別標準時注番号	任意
鉄	0.012 mg	JIG	1. JIGを対称とする	引付企業別標準時注番号	任意
鉛	0.015 mg				
ニッケル	0.0015 mg				
錫	0.0015 mg				
モリブデン	0.0015 mg				
マンガン	0.0015 mg				
亜鉛	0.012 mg				
クロム	0.0015 mg				
コバルト	0.0015 mg				
セレン	0.0015 mg				
バリウム	0.0015 mg				
カルシウム	0.0015 mg				
ナトリウム	0.0015 mg				
マグネシウム	0.0015 mg				
ケイ素	0.0015 mg				
窒素	0.0015 mg				
酸素	0.0015 mg				
炭素	0.0015 mg				
水素	0.0015 mg				
塩素	0.0015 mg				
フッ素	0.0015 mg				
臭素	0.0015 mg				
ヨウ素	0.0015 mg				
セリウム	0.0015 mg				
プラチナ	0.0015 mg				
金	0.0015 mg				
銀	0.0015 mg				
銅	0.088 mg				
鉄	0.012 mg				
鉛	0.015 mg				
ニッケル	0.0015 mg				
錫	0.0015 mg				
モリブデン	0.0015 mg				
マンガン	0.0015 mg				
亜鉛	0.012 mg				
クロム	0.0015 mg				
コバルト	0.0015 mg				
セレン	0.0015 mg				
バリウム	0.0015 mg				
カルシウム	0.0015 mg				
ナトリウム	0.0015 mg				
マグネシウム	0.0015 mg				
ケイ素	0.0015 mg				
窒素	0.0015 mg				
酸素	0.0015 mg				
炭素	0.0015 mg				
水素	0.0015 mg				
塩素	0.0015 mg				
フッ素	0.0015 mg				
臭素	0.0015 mg				
ヨウ素	0.0015 mg				
セリウム	0.0015 mg				
プラチナ	0.0015 mg				
金	0.0015 mg				
銀	0.0015 mg				


報告物質は、下記の通り選択、報告してください。

GADSL : 1. GADSL を対象とする

JIG : 1. JIG を対象とする

成分等		GADSL		JIG	
成分名	成分量	報告	対象	報告	対象
銅	0.088 mg	報告	対象	報告	対象
鉄	0.012 mg	報告	対象	報告	対象
鉛	0.015 mg	報告	対象	報告	対象
ニッケル	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
錫	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
モリブデン	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
マンガン	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
亜鉛	0.012 mg	報告	対象	報告	対象
クロム	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
コバルト	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
セレン	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
バリウム	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
カルシウム	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
ナトリウム	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
マグネシウム	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
ケイ素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
窒素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
酸素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
炭素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
水素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
塩素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
フッ素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
臭素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
ヨウ素	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
セリウム	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
プラチナ	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
金	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象
銀	0.0015 mg	報告	対象	報告	対象

別紙3) グリーン調達 RoHS対応自己宣言書



(株)アイ・オー・データ機器 行き
Attn: I-O DATA DEVICE, INC.

作成日: 年 月 日
Issued by (yyyy/mm/dd) / /

RoHS対応自己宣言書 Declaration of Compliance with RoHS

当社は、欧州RoHS指令(Directive 2002/95/EC)に対応していることを宣言します。また将来の設計変更等にも欧州RoHS指令に対応することを約束します。
なお、エビデンスとして下記書類を添付します。
We hereby declare it's compliance with EU RoHS (EU Directive 2002/95/EC). And future design changes to ensure that it conforms to EU RoHS directive.
And we provide the below document(s) for the evidence.

会社名 Company name _____

責任部署及び役職 Division Name and Job title _____

責任者 Responsible person _____ 印 or Signature _____

連絡先(所在地) Contact information (Address) _____

(TEL) _____

(eMail) _____

対象部品
Scope)
I-O DATAの品目コード
Part Number for I-O DATA(P/N) _____

部品名
Part Name(Description) _____

添付書類
Evidence)

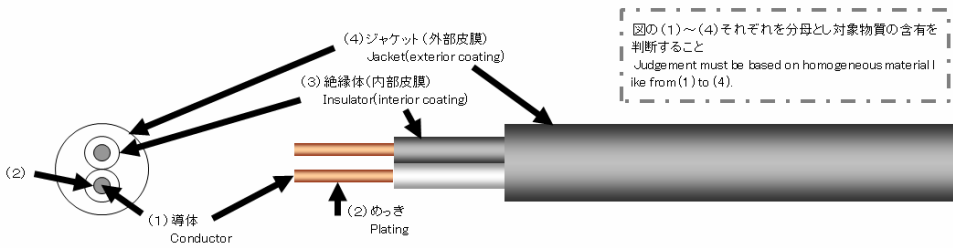
チェック欄 check	書類名 Documents	補足 Note
<input type="checkbox"/>	データシート/仕様書 Data sheet / Specification	型番と、その型番がRoHS指令に対応している旨記載のページを添付ください。 Attach the documents described about P/N and "Compliance with RoHS".
<input type="checkbox"/>	分析結果 Analysis report	分析結果は、自社/第三者機関(SGSなど)問わず。蛍光X線分析EDXの結果でも可。 Both self-declaration and third party (ex. SGS) is acceptable. Both ICP and EDX (ex. X-ray Fluorescence Spectrometer) is acceptable.

対象物質
Substances)

物質名 Substance	最大許容濃度 (割合) Max. Tolerance concentration (threshold)	閾値以上の含有の有無 Inclusion above the threshold		←「有り」の場合、使用部位と該当する除外コードを記入ください(※) ←For exempted use, please describe the portion including the substance, and its use.(※)
		無し Not Included	有り <規制除外用途> Included <Exempted use>	
カドミウム及びその化合物 Cadmium and Cadmium Compounds	0.01wt% (100ppm)	○	○	
六価クロム化合物 Hexavalent Chromium Compounds	0.1wt% (1000ppm)	○	○	
鉛及びその化合物 Lead and Lead Compounds	0.1wt% (1000ppm)	○	○	
水銀及びその化合物 Mercury and Mercury Compounds	0.1wt% (1000ppm)	○	○	
ポリ臭化ビフェニル類(PBB類) Polybrominated Biphenyls (PBBs)	0.1wt% (1000ppm)	●	△	
ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE類) Polybrominated Diphenyl ethers (PBDEs)	0.1wt% (1000ppm)	●	△	

※ [Exempted use code] シート参照 記入例:コンデンサ7(c)-1
Please refer to the sheet "Exempted use code". Example: Capacitor/7(c)-1

補足
Note)
欧州RoHS指令に則り、適用除外・閾値・含有/非含有を判断してください。参考までにケーブルの部品の構成単位となる事例を紹介します。
Judgement of exempted use, threshold of environmental substances, content/not content shall be made by EU RoHS directive.
Refer the below diagram.



(参考) アイ・オー・データ機器の「グリーン調達基準書」掲載のホームページアドレス
For reference, the following is home address for "I-O DATA DEVICE, INC. Green Procurement Standards" at WEB site.
<http://www.iodata.jp/company/environment/procurement/index.htm>

form ED107A-14-07

別紙4) 包装材の採用基準に関する自己宣言書

(株)アイ・オー・データ機器 行き To I-O DATA DEVICE, INC.		<b style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">I-O DATA 作成日: 年 月 日 Issued by (yyyy/mm/dd) / /
包装材の採用基準に関する自己宣言書 Declaration for Standards Concerning Adoption of Packaging Materials		
当社は包装材に関して最新の「I-O DATAグリーン調達基準書」を遵守し、株式会社アイ・オー・データ機器(子会社・関連会社を含む)に納入することを宣言します。 Our company declares that we will deliver packaging materials to I-O DATA Device, Inc. (including its subsidiaries and affiliates), in conformance with the latest I-O DATA Green Procurement Standards.		
会社名	Company:	印 or Signature
責任部署及び役職	Department Responsible and Job Title:	
責任者	Person Responsible:	
連絡先(所在地)	Contact Address:	
	(TEL)	
	(eMail)	
対象品目(IODATA型番) Product (I-O DATA Model No.) 対象品目は、I-O DATA にて記入すること		
包装材(個装箱、内装箱、仕切り、包装材用プラスチック類、シール類)※集合梱包箱および製品本体に貼るシールは除く Packaging materials (Gift Boxes, Inner Packaging, Dividers, Packaging Plastics and Stickers) *Excluding Assembled Boxes and Stickers put on the product itself		
基準項目 Standards Category	要求事項 Requirements	回答 Response
有害物質の含有 Hazardous substance content	鉛/カドミウム/六価クロム/水銀の合計が100ppm以下であること Combined lead, cadmium, hexavalent chromium and mercury content is 100 ppm or less	<input type="checkbox"/> Yes (100ppm or less) <input type="checkbox"/> No (over 100ppm)
有機ハロゲン化合物 Organic halogen compounds	使用禁止 Use is prohibited	<input type="checkbox"/> Yes (No Use) <input type="checkbox"/> No (Use)
ポリ塩化ビニル(PVC) ※塗料、インク用途は除く Polyvinyl chloride (PVC) *Excluding for paint and ink applications	使用禁止 Use is prohibited	<input type="checkbox"/> Yes (No Use) <input type="checkbox"/> No (Use)
個装箱・内装箱・仕切り Gift Boxes, Inner Packaging and Dividers:		
基準項目 Standards Category	要求事項 Requirements	回答 Response
個装箱の素材 Materials for Gift boxes	個装箱は指定した素材であること Material to be the below raw material for Gift boxes 指定素材: <input type="checkbox"/> (1) ダンボール / corrugated cardboard <input type="checkbox"/> (2) 紙またはコートボール / paper/coated cardboard <input type="checkbox"/> (3) 複合材 ※1 / composite material *1	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
	①個装箱の素材が③複合材の場合 1.ダンボールの質量が50%を超えること(質量:ダンボール>紙・コートボール) If materials for Gift boxes are (3)composite material: 1. Over 50% corrugated cardboard content by weight. (corrugated cardboard exceeds paper/coated cardboard content by weight)	<input type="checkbox"/> 50%を超える / over 50% <input type="checkbox"/> 50%以下 / 50% or less
内装箱の素材 Materials for inner packagings	内装箱は指定した素材であること Material to be the below raw material for inner packaging 指定素材: <input type="checkbox"/> (1) ダンボール / corrugated cardboard <input type="checkbox"/> (2) 紙またはコートボール / paper/coated cardboard <input type="checkbox"/> (3) 複合材 ※1 / composite material *1	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
	①内装箱の素材が③複合材の場合 1.ダンボールの質量が50%を超えること(質量:ダンボール>紙・コートボール) If materials for inner packagings are (3)composite material: 1. Over 50% corrugated cardboard content by weight. (corrugated cardboard exceeds paper/coated cardboard content by weight)	<input type="checkbox"/> 50%を超える / over 50% <input type="checkbox"/> 50%以下 / 50% or less
仕切りの素材 Materials for dividers	仕切りは指定した素材であること Material to be the below raw material for dividers 指定素材: <input type="checkbox"/> (1) ダンボール / corrugated cardboard <input type="checkbox"/> (2) 紙またはコートボール / paper/coated cardboard <input type="checkbox"/> (3) 複合材 ※1 / composite material *1	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
	①仕切りの素材が③複合材の場合 1.ダンボールの質量が50%を超えること(質量:ダンボール>紙・コートボール) If materials for dividers are (3)composite material: 1. Over 50% corrugated cardboard content by weight. (corrugated cardboard exceeds paper/coated cardboard content by weight)	<input type="checkbox"/> 50%を超える / over 50% <input type="checkbox"/> 50%以下 / 50% or less
その他確認事項 Other things to check		回答 Response
※1 「紙またはコートボールとダンボールの複合材」の断面図 *1 Cross-section of composite material (paper/coated cardboard and corrugated cardboard): <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p>→ 表原紙・・・コートボール Outer base paper - Coated cardboard</p> <p>→ 中芯原紙・普通中芯 Core base paper - Regular core</p> <p>→ 裏原紙・・・Cライナー Inner base paper - C liner</p> </div> </div>		
事例1: ダンボールの質量が50%を超える 表原紙 270g < (中芯原紙 140.5g (11% × 1.2) + 裏原紙 170g) ※中芯原紙の質量は前線率1.2として算出 Example 1: Over 50% corrugated cardboard content by weight. Outer base paper 270g < (Core base paper 140.5g (11% × 1.2) + Inner base paper 170g) *Take up ratio for core base paper: 1.2, basis weight: 11% <div style="text-align: center;">↓ ダンボール Corrugated cardboard</div>		
事例2: ダンボールの質量が50%以下 表原紙 350g > (中芯原紙 149.5g (11% × 1.2) + 裏原紙 170g) ※中芯原紙の質量は前線率1.2として算出 Example 2: 50% or less by weight of corrugated cardboard Outer base paper 350g > (Core base paper 149.5g (11% × 1.2) + Inner base paper 170g) *Take up ratio for core base paper: 1.2, basis weight: 11% <div style="text-align: center;">↓ 紙製容器 Paper container</div>		
ED107A-23-03		

別紙 8) 製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書

(株)アイ・オー・データ機器 行き
To I-O DATA DEVICE, INC.

作成日: 年 月 日
Issued by (yyyy/mm/dd) / /

製造工程でのオゾン層破壊物質の不使用証明書 Certification for disuse of Ozone depleting substances in Manufacturing Processes

当社は、関係するすべての製造工程で以下の使用禁止化学物質を使用していないことを証明します。
なお、製造工程とは最終製品の製造のために直接使用されるものを対象とします。
We hereby certify that disuse of the below prohibited chemical substances in the our all related manufacturer.
Substances such as detergents directly used in the product manufacturing process are applicable.

会社名	Company name	_____
責任部署及び役職	Division Name and Job title	_____
責任者	Responsible person	_____ 印 Signature
連絡先(所在地)	Contact information (Address)	_____
	(TEL)	_____
	(eMail)	_____

使用禁止化学物質) Prohibited Chemical Substances)

分類No. Group Number	対象物質	Substances	引用法 Regulation
004	オゾン層破壊物質 (モントリオール議定書対象物質) ・CFCs ・HCFCs ・臭化メチル(ブロモメタン) ・ハロン ・HFCs ・四塩化炭素(テトラクロロメタン) ・1,1,1-トリクロロエタン (メチルクロロホルム)	Ozone-depleting substances (Substances cited by the Montreal Protocol) - CFCs - HCFCs - Methyl Bromide (Bromomethane) - Halons - HFCs - Carbon Tetrachloride (Tetrachloromethane) - 1,1,1-Trichloroethane (Methylchloroform)	オゾン層保護法 (Japan) Law Concerning the Protection of the Ozone Layer through the Control of Specified Substances and other Measures モントリオール議定書 EU指令76/769/EEC (+94/60/EEC, +97/64/EEC) Montreal Protocol EU Directive 76/769/EEC (+94/60/EEC, +97/64/EEC)

HCFCsを除外したい場合、してください
Please check the box below, if HCFCs is an exception. ✓

<input type="checkbox"/>	HCFCsを除外します。 Exception : HCFCs
--------------------------	-----------------------------------

株式会社 アイ・オー・データ機器

www.iodata.jp